



歴史的資源の保全活用

桐生市 都市計画課 歴まち・街路係

はじめに

桐生市では、平成29年度に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(通称：歴まち法)」に基づく「桐生市歴史的風致維持向上計画(以下、計画)」を策定し、国から認定を受け、歴史的なまちなみ等の歴史的資源の保全、活用を行っています。

今回は、現在桐生市が進めている事業の一部をご紹介します。

※歴史的風致とは、歴史や伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われている歴史上価値の高い建造物が一体となって形成されている良好な市街地の環境のことです。

桐生市の歴史まちづくり～桐生市歴史的風致維持向上計画～

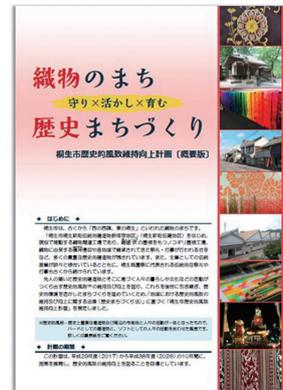
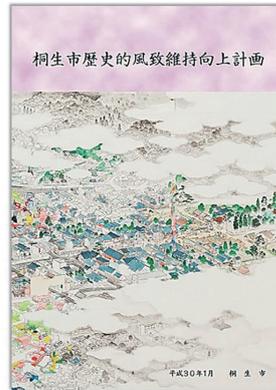


図1 風致計画表紙

歴史まちづくり動画の作成

歴史まちづくりについて、市民の関心を高め親しみをもらうため動画を作成し、現在まで5本の動画を桐生市公式Youtubeチャンネル「桐生市チャンネル」で公開しています。内容は桐生市のマスコットキャラクター「キノピー」と歴史的建造物を巡るものや、桐生市の歴史的風致となっている「桐生祇園祭」と、市内随一の来訪者を誇る「桐生が岡公園」の歴史を紹介するものとなっています。QRコード(図2)をお読み取りいただくと視聴出来ますので、是非ご覧ください。



図2 歴まち動画URL

藤棚広場周辺整備事業

藤棚広場は、アースケア桐生が岡遊園地、未来へはばたけ山田製作所桐生が岡動物園の南側に位置し、明治28年に当時の桐生町長・小島春比古が土地を寄贈したことがきっかけで桐生が岡公園の整備が開始され、その後町民達により段階的に整備が進められた場所です。周辺には石垣や水路等が当時のまま残っているほか、美和神社、西宮神社があり、歴史的な景観を形成しています。

この事業の目的は、広場の周辺や、広場から200m程の場所にある「桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区」との回遊を促し、これらの歴史的資源の保存、活用を行いながら、観光振興、地域振興の活性化を図ることで令和元年度から5年間の整備事業を行っています。

整備にあたっては、事前に地元住民や有識者等によるワークショップを3回開催しました。ワークショップでは、意見交換、現地視察、講演会等を行い、官民共同で整備計画をまとめました。

また、ワークショップの開催結果をまとめた「歴まちワークショップニュースレター」を6回発行し、地元町会へ毎戸配布し、情報共有を行いました。(図3)

今後も引き続き、歴史的価値や景観に配慮しながら整備を行い、図4のように、多くの人が集まる憩いの場となるよう関係者と一体となり、事業へ取り組んでいきます。



図3 歴まちニュースレター



図4 藤棚広場(イメージ)

終わりに

歴史まちづくりを推進していくためには、地元住民や関係者等の協力や理解を得ることだけでなく、多くの市民が自分の住んでいるまちの歴史に親しみや関心を持ってもらうことが大切であり、これからも多くの方に興味、関心を持ってもらえるよう、歴史まちづくりの推進に努めます。

